

う  
鵜



あゆ  
鮎



AJU

つうしん

岐阜ダルクニュースレター春号

薬物依存症は役に立つ

薬物依存症になってよかった

人の幸せを祈れるようになった

そう仲間と言った

私もそうなりたと思った

なりたい姿に向かって

仲間と共に歩き始めた



# リレーメッセージ

## 岐阜ダルクとの出会いの中で

岐阜ダルクと私の出会いは新聞でした。ある日、岐阜にもダルクが開設されたという記事を新聞の中で見つけ、ボランティアに関わる仕事をしていた私は迷わず電話を入れました「一度見学させていただきたいのですが・・・」との私の申し出に、遠山さんは「どうぞ」とちよっとぶつきらぼうな対応で、不信感がいっぱいという感じでした。後日、仕事のない日に電話をしておじやましたのですが、そこはなんと我が家と同じ町内で目と鼻の先でした。明るい笑顔で迎えてくださったのは、岐阜ダルク代表の遠山香さんでした。それからすよね、私と遠山さんの関係が始まったのは・・・いろいろな事がありましたね。

水谷修氏を迎えての薬物乱用シンポジウム、娘の通う中学校での講演、そして1周年記念フォーラムなど、目の前に立ちはだかる大きな壁を確実に乗り越えていかれるお姿を、日々身近にそして新聞で見せていただきました。

仕事の帰りに岐阜ダルクの前を通ると、たった一人で机に向かい思い悩む姿を何度も見かけました。あなたの痛々しいほどに頑張る姿はまわりの皆に伝わっています。自身も薬物依存症を乗り越えたあなただからこそできることなのだと思います。

私の父は、アルコール依存症そしてギャンブル依存症でした。今にして思えばですが・・・当時はそんな言葉も知りませんでした。当然のことながら家庭は崩壊していました。子ども心に思い描く健全な家庭とのギャップに耐え切れず、二十歳の時に心の中で親子の縁を切りました。その父はお蔭様で今も健在で、この年になって少しは父の気持ちができるようにもなりました。それもダルクとの出会いがあったからかもしれません。

ボランティアの仕事を卒業し、4月から新たな仕事に取り組むことになりましたが、これからは陰ながら応援しています。

清水 由子

# 仲間の話・はなし

## 岐阜ダルクプログラムを体験して

3月12～18日までの約1週間、岐阜ダルクのプログラムに参加させていただきました。プログラムはミーティング・ランニング NAとまあこの3つが主体（それしかないのだが）で、シンプルなものでした。特にミーティングでは、真剣な姿勢が感じられ「正直になる」ことの大切さを改めて思い知らされました。残念なのは、仲間が少ない（施設長を含め3人！）ことです。少ないことが悪い訳ではありませんが、これから多くの仲間がつながり、回復と成長を共に分かち合っけてゆけることをハイヤーパワーに祈ります。

感謝！ ムーチョ

## 薬物依存症の春です。

今年に入ってから色々新たに新しいことが始まりました。アルバイトが始まったり、韓国に行ったり、色々な行事に参加したりと、とても素晴らしい体験をしました。不思議と頭も体もつかれます。でも、心から体は感動しています！！今も相変わらず続けている事もあります。ミーティング、NA ミーティング、長良川を5Km走ること、アルバイトに行きたくない日も行くこと、名古屋の仲間達との週一回のバーベル。何とか無理やり前向きにかかすことなくやっているけど、正直どれも本当につらいし、もっと正直に・・・めんどくさい日も多くあります。そこに行くという事だけで休まず続いています。

岐阜の仲間がいなくなったり、調子が悪くなったり、悩む日もありますが、なんとか今のありのままを続けています。続けているうちに、他のメンバーの仲間に見えることや会いに行ける事が、最高の楽しみです。目標は美しい、すばらしい経験をもっとし、続けられる自分になることです。

春

## ありのままの自分

週末、岐阜ダルクから長良川を走ります。3月には土手に土筆とりの人を見かけました。先日はタンポポ、菜の花がいっぱい咲いていました。花の数、種類が走る度に増えていきます。

ダルクの活動も人から人へ、教会の方々、家族の方々、弁護士、学校の先生など、点から線へ、線から面へと拡がり、目に見える花の様に、目に見えないあたたかい風の様に地域に根づいていく活動だと実感しています。

目に見える姿に頼って生きて来た自分は、関係者の方々にお会いする為に、流行りの白い綿のジャケットが欲しくてたまりません。岐阜のパルコや豊橋の駅ビル、大須など病気を患って探していました。一度、試着したら、給食のオジサンの様でびっくりしました。見た目のカッコ良さに惑わされる自分に気づきました。「ありのままでいい。」ダルクのプログラムを思い出しました。いつも、ダルクの活動に御理解と御支援をありがとうございます。

“花も美しい、風も美しい、

それに気づくあなたの心が美しい“

プロジェクト三河ダルク 笠嶋 さとし

## ダルク・バザーのお知らせ お願い

今年度、岐阜ダルク事業計画の中で資金集めのバザーを年4回計画しました。又、バザー活動を通してダルクのPRをしていくこともできればと思っています。つきましては、皆様の御家庭等で眠っている不用品をダルクに献品して下さい。

※ バザーに出展できる家庭用品 タオル、石鹸、贈答品 本、  
男性用・女性用 衣類(新品のみ) など  
電話連絡の上、岐阜ダルクまで届けていただければ幸いです。

(☎058-251-6922)

\* 岐阜市内・近郊の方、大量の献品につきましては取りに伺います。

第1回バザー： 5月21日(日) 10時～15時

会場： 平和堂高富店フリーマーケット駐車場(山県市高木)

ぜひ会場に来て下さい!! (\*~\*)

## 特集!! アンニョンハセヨ韓国



NA日韓合同パブリックインフォメーションセミナー韓国・釜山で4/13~15日に開催されました。岐阜ダルクの仲間たちも参加、とても近いお隣の国で、「新しい体験と出会い」を経験してきました。日本からもたくさんの仲間が参加、そして、韓国の薬物依存症者や家族との分かち合いがありました。

13日の夜釜山に到着するとさっそく、「地下鉄の乗り方」という本を片手にアルピナユースホステルという会場に向かいました。地下鉄では仲間3人とこれでいいのかと本を見ていると、サラリーマン風の男性が話しかけてきて(もちろん韓国語)行き先が書いてある本を見せて教えてもらい、無事に会場に到着しました。会場に着くと、日本から来ているなつかしい顔ぶれに会いほっと一息。しかし、韓国の薬物依存症者はほとんどいない。聞くところによると韓国では生活保護などの国の支援が十分に受けられず、働かないと食べていけないので1日しか休みをとることができないということでした。それでも、後の2日間で韓国の薬物依存症者の方の話をきくことができました。薬物依存に陥ると、精神病院・刑務所など行く先は同じだということがわかりました。儒教の国のため年長者を敬う姿勢が多く見られました。

セミナー後の空き時間には釜山タワー、魚介類が並ぶチャガルチ市場や衣類・生活雑貨が軒を連ねる国際市場、月見の丘を散策、また、40℃の低音から高温まである様々な種類のサウナを老若男女のカップルから家族連れがのんびり過ごしているベスタという公衆浴場を楽しみました。宿泊先ホテルは美しい景色の広がる海雲台ビーチにあり、ポットにお湯をいれてインスタントコーヒーを売っているおばさんが所々にあり、日本円にすると100円程ですが思わず買って、涙目でくつろぎました。

アルバイトで得たお金で韓国を楽しんでいる仲間の様子を見て、回復の希望を感じました。次回はソウルでセミナーが行われるという話もあります。日本から飛行機で1時間強で行ける韓国、またぜひ行ってみたいと思います。このような機会があたえられたことに心から感謝いたします。

遠山 香

## 1月～3月 活動報告

1/5 笠原野研メッセージ	2/22 奈良ダイアフォーラム
1/7 慈恵中央病院NAミーティング	2/27 各務原南病院ミーティング
1/22 ボランティアフェスティバル参加	2/28 笠原野研メッセージ
1/25 タレク女性ハウス高岡修	
1/27 笠原野研メッセージ	3/4 慈恵中央病院NAミーティング
	3/12 ボランティアの集い電話
2/1 岐阜野研メッセージ	3/13 各務原南病院ミーティング
2/4 慈恵中央病院NAミーティング	3/14 Toshi 徳しのミニコンサート
2/9 NA 関西エリア セミナー	3/24 笠原野研メッセージ
2/13 各務原南病院ミーティング	3/26 岐阜県社会福祉協議会電話
2/15 21 岐阜大学教育学部附属中学校講演	3/27 国際/ロフトミスト記念フォーラム参加

平成17年度収支報告(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

### 収入の部

項目	金額	内訳
前年度繰越金	33,052	
寄附金	2,824,994	後援会 一般
助成金	280,000	中日新聞社会事業団 / 遊技場協同組合 / 岐阜市社会福祉協議会
講演料	376,920	
委託費	50,000	中日新聞社会事業団委託薬物電話相談
利用者入寮費	1,245,030	
合計	4,809,996	

### 支出の部

項目	金額	内訳
1、事業費		
デイケア	325,900	家賃・光熱費
ナイトケア	325,900	家賃・光熱費
活動費	966,974	利用者生活費・支援費
2、事務費		
事務所	426,902	家賃・光熱費・駐車場
給料	2,054,100	職員2名分
旅費	95,000	宿泊交通費
通信運搬費	267,044	電話料・郵送料
図書印刷費	17,370	コピー・印刷代
消耗品費	272,652	事務用品
雑費	10,000	慶弔費
会費	8,400	自治会費
合計	4,770,242	

収入	支出	次年度繰越金
4,809,996	4,770,242	39,754

### 献金者名

★ 1月1日～3月31日受付分 (敬称略・順不同)

たくさんの皆様より献金・献品をいただきまして、有難うございます。引き続き、皆様の心温まる、ご支援を心からお願い申し上げます。

浅野雅彦 土田弘子 岡田喜美江 成田功一 津山昇 山田七緒子 八田栄子  
 須藤八千代 青井初恵 小西直人 西堀則男 池田時造 成瀬伸子 小塩美津 Q  
 山田修 稲垣嘉則 大田喜久男 北村聡 安江慎太郎 安西玲子 神谷美智子  
 三輪一枝 上田千津子 大須賀すみ 堀切かずこ 市川尚子 西野敏夫  
 村中和代 池田ひろみ 穂波万有里 足立政子 所弁護士 三嶋須磨子 堀田陸朗  
 中本アキヒコ 新見亜理紗 更正保護法人岐阜県更正保護事業協会理事長・古田肇  
 竹内クリニック カトリック平針教会・宮崎保司神父 ダルク後援会 聖パウロ教会  
 やまやクリニック・山谷教一院長 美濃加茂カトリック教会・ブラジル人共同体  
 多治見・笠原PTA 連合会 瑞浪カトリック教会 樹ナカヤ薬局・石井尚志薬剤師  
 ゴスペル教会・菊池剛聡牧師 カトリック各務原教会 岐阜カトリック教会  
 社会福祉委員会/カリタス・ナゴヤ ピア岐阜 カトリック守山教会 オタワ愛徳修道女会  
 緑ヶ丘カトリック教会 養南病院 朝日大学・大野正博 八事聖霊修道院  
 小牧ライオンズクラブ・会長 青少年委員長 他  
 その他匿名3件

### 献品者名

アイ 池田ひろみ 竹本徹郎

皆様のご支援に心より感謝申し上げます。

お振込みの際に、匿名を希望される方は、恐れ入りますが、その旨を振込用紙にご記入下さい。なお恐縮ながら、発送作業簡略化のために、すべての皆様に振替用紙を同封させていただいておりますこと御了承下さい。

### 献金のお願い

ダルクは皆様の善意の寄付によって支えられています。しかしながら、薬物依存症には偏見と無理解が多く、なかなか活動資金が集まらず苦しい運営を強いられています。

大変心苦しく思いますが、どうか私たちを助けて下さい。

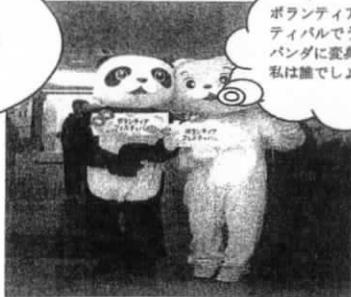
皆様のご協力をお願いいたします。

郵便振替口座 00840-5-167752 岐阜ダルク後援会

銀行振替口座 十六銀行 間屋町支店 普通 1261434 岐阜ダルク 代表 遠山 香



元X-JAPANの  
ToShiさんが  
岐阜ダルクのために録しの  
ミニコンサートに来たよ。



ボランティアフェス  
ティバルでうさぎと  
パンダに衣装。  
私は誰でしょう？

### 編集後記

お待たせいたしました。鶺鴒つうしん春号のお届けです。年間5回を目標にニュースレターの編集作業にあたっています。街の隅々に春の香りを感じる今日この頃ですが、皆様はいかがお過ごしでしょうか？ 木々には新しいなんとも言えないやわらかな草緑の葉っぱが顔をのぞかしています。少し前には、ダルクの仲間たちとまだ寒さの残る中、恒例のお花見を楽しみました。わずかな期間にあのように美しい花を咲かすことのできる桜に感動を覚えながら、仲間たちとそのような時間を楽しむことができることを、嬉しく思いました。いつもダルクを支えて下さる方々も人事異動の為、新しい職場に変わられました。でも、きっと新しい担当の人との出会いが私達を待っていると思います。どうか、私たちと共に、すてきな経験という大きな花を咲かせてください。この度、AJU様のお陰で第三种郵便物の認可がおりました。一人でも多くの方々にダルクのメッセージが届きますように。薬物依存の問題で苦しんでいる多くの人々が救われますように。



☆☆☆ (黒猫じじ)

鶺鴒つうしん 春号 (No. 3)

★編集 岐阜ダルク

〒500-8175 岐阜市長住町7-3 TEL/FAX: 058-251-6922

郵便振替口座 00840-5-167752 岐阜ダルク後援会

銀行振替口座 十六銀行 問屋町支店 普通 1261434 岐阜ダルク 代表 遠山 香

★ 定価 一部・100円 ★ 編集責任者 遠山 香

★ 発行所 東海身体障害者団体定期刊行物協会

名古屋市中区丸の内3-6-43 みこころセンター